

“しがCO₂ネットゼロ”ムーブメント

～まちづくり編～

令和元年7月、近江八幡市桐原学区協働まちづくり協議会は、地球温暖化防止の住民活動を立ち上げ、「省エネ・脱CO₂まちづくり」宣言をしました。住民が主体となって温暖化対策に取り組む宣言は、日本初のことです。



◀生ゴミ堆肥を利用して3年間の米作りを実験中の圃場

▼「生ゴミ堆肥化講習会」の様子



堆肥は米作りの実験田に利用します。中心にすえ、92人が参加してスタートしました。ゴミを燃やす量が減ればCO₂削減につながります。堆肥は農園や花壇に使い、利用しない堆肥は新米と交換し、集まった堆肥は米作りの実験田に利用します。

コロナ禍でも、できることを

1年目は「エコドライブ・安全運転コンテスト」などのイベントを開催して、啓発活動を行いました。

昨年はコロナ禍に見舞われ、大勢で集まることがむずかしくなりました。そこで、

各家庭でできる「生ゴミの堆肥化」を活動の

中心にすえ、92人が参加してスタートしました。

ゴミを燃やす量が減ればCO₂削減につながります。堆肥は農園や花壇に使い、

「省エネ・脱CO₂まちづくり」宣言
桐原学区協働まちづくり協議会のチャレンジ



毎週金曜日、買い物に行く前に冷蔵庫をチェックする「フライデー・フォー・フューチャー」プロジェクトも始めました。食材を無駄なく使い、余ったものは堆肥化したり、使わない食材を「フードバンク」に寄付することで「食品ロス」削減を目指しています。

少しでもいいから行動しよう！

子どもも大人もできる範囲で「行動すること」、そして「継続すること」が大事なので、何かみんなが楽しみながらできる仕掛けを考えていきたいです。



桐原学区協働まちづくり協議会のみなさん
(左から 吉田さん、松岡さん、小西さん、馬場さん)

桐原学区の取り組みの詳しい内容はこちらから



桐原学区の取り組み例

冷蔵庫編

- 冷ましてから冷蔵庫へ
- 詰め込みすぎに注意!
- 開閉回数と時間を減らす



エアコン編

- 設定温度28℃を目安に
- こまめなフィルター掃除
- 室外機の周りの整理整頓



守山市今浜自治会、竜王町エコライフ推進協議会でも、しがCO₂ネットゼロまちづくりの取り組みを進めています。

お問合せ CO₂ネットゼロ推進課 TEL 077-528-3091 FAX 077-528-4808 e cg00@pref.shiga.lg.jp